

浄化槽設置に関する概要書

設置者の〒住所

様

(フリガナ)
氏名
(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 () -

年 月 日

事前指導欄

建築主事又は
指定確認検査機関

受付欄

用途

面積(m²)

処理対象人員

用途

面積(m²)

処理対象人員

面積(m²)

処理対象人員

1 設置場所の地名地番

2 建築物の主要用途
及び延床面積

3 浄化槽の種類

4 処理の対象

6 処理能力

7 放流先又は
放流方法

9 予定工事業者

10 着工予定年月日

12 特記事項

13 建築確認

14 浄化槽設置前の
建築物の状況

15 既存建築物のし尿処理状況
(14で③、④の場合)

延床面積 m²

名称及び型式
認定番号

□ 国土交通
大臣型式
認定浄化槽
□ その他

□ し尿及び雑排水 □ その他 5 処理対象人員 人

イ 日平均汚水量 () 人槽 m³/日 %

ロ 放流水のBOD mg/L ハ BODの除去率

□ 側溝 □ 水路 □ 河川 □ 湖沼 8 放流 ボン □ 有 □ 無

□ 海域 □ 地下浸透 □ その他 ()

名称

登録番号 ()

電話番号 ()

浄化槽設備士名
免状交付番号

年 月 日

年 月 日

補助金申請予定 □ 有 □ 無 使用予定人員 人

番号 第 年 月 日 号

□ ①新規宅地への新築 □ ②既存宅地(更地)への新築
□ ③既存建築物の建替え又は増改築 □ ④既存建築物の排水設備の改造

□ し尿汲み取り □ 単独処理浄化槽
□ 合併処理浄化槽 □ 便所なし

16 設置場所見取図 (主要道路、町名、目標等明示のこと)

N
4

(注 意)

① この様式は建築基準法の規定による建築確認済証の交付を受けなければならない建築物に浄化槽を設置する場合に提出してください。

② 3 欄、4 欄、7 欄、8 欄、12 欄、14 欄及び15 欄は該当事項をチェックすること。

③ 12 欄の使用予定人数は、用途が住宅の場合に記入してください。

(提出書類)

① 浄化槽設置に関する概要書 市長1部 特定行政庁2部 ② 誓約書(第3号様式) 2部

③ 浄化槽法定検査申込書 1部

④ 浄化槽の構造図(認定浄化槽は認定証の写しを、認定外浄化槽は処理工程図及び仕様書を添えたもの) 2部

⑤ 建築物の概要図(処理対象人員算定に係る延べ面積部分を明示し、面積算定式を記入すること) 2部

⑥ 地下浸透事前協議確認書の写し(第20号様式) 2部 ⑦ 浄化槽設置に係るチェックリスト(第14号様式) 2部

様 建築主事又は指定確認検査機関				年 月 日				立入検査その他による指導事項					
建築基準法第6条第1項、第6条の2第1項又は第18条第2項（これらの規定を同法第87条において準用する場合を含む。）の規定による確認申請又は計画通知を受けましたので、同法第93条第5項の規定に基づき通知します。								実施年月日		指 示 事 項		実 施 者	
浄 化 槽 カ ー ド													
確 認	第 号	年 月 日	建築基準法施行令第32条の規定に適合										
使用開始報告書			年 月 日										
変更届	届出事項		年 月 日										
	〃		年 月 日										
敷地内配置図（設置位置、接道、排水経路、放流先、配管径、勾配及び延長を明示のこと）													
N 4													

（この様式にはサイズA4版・厚さ135 kg（上質）の用紙を用いてください。）

(注) この様式は建築基準法に基づき設置以外の浄化槽法による設置届出の場合に提出してください。
3欄、4欄、7欄、8欄、12欄、13欄、14欄及び15欄は該当事項をチェックすること。
12欄の使用予定人数は、用途が住宅の場合に記入してください。

(提出書類)

① 浄化槽設置届出書 市長2部 特定行政庁1部 福祉保健所長1部 ② 誓約書(第3号様式)2部 ③ 浄化槽法定検査申込書 1部
④ 浄化槽の構造図(認定浄化槽は認定証の写しを、認定外浄化槽は処理工程図及び仕様書を添えたもの) 市長2部 特定行政庁1部
⑤ 建築物の概要図(処理対象人員数に係る延べ面積部分を明示し、面積算定式を記入すること) 市長2部 特定行政庁1部
⑥ 地下浸透事前協議確認書の写し(第20号様式) 市長1部 特定行政庁1部 ⑦ 浄化槽設置に係るチェックリスト(第14号様式) 2部

(注) この様式は建築基準法に基づき設置以外の浄化槽法による設置届出の場合に提出してください。
3欄、4欄、7欄、8欄、12欄、13欄、14欄及び15欄は該当事項をチェックすること。
12欄の使用予定人数は、用途が住宅の場合に記入してください。

(提出書類)

① 浄化槽設置届出書 市長2部 特定行政庁1部 福祉保健所長1部 ② 誓約書(第3号様式)2部 ③ 浄化槽法定検査申込書 1部
④ 浄化槽の構造図(認定浄化槽は認定証の写しを、認定外浄化槽は処理工程図及び仕様書を添えたもの) 市長2部 特定行政庁1部
⑤ 建築物の概要図(処理対象人員数に係る延べ面積部分を明示し、面積算定式を記入すること) 市長2部 特定行政庁1部
⑥ 地下浸透事前協議確認書の写し(第20号様式) 市長1部 特定行政庁1部 ⑦ 浄化槽設置に係るチェックリスト(第14号様式) 2部

浄化槽カード				立入検査その他による指導事項		
使用開始報告書		年 月 日		実施年月日	指 示 事 項	実 施 者
変更届	届出事項 〃	年 月 日	年 月 日			
敷地内配置図（設置位置、接連、排水経路、放流先、配管径、勾配及び延長を明示のこと） N 4						

浄化槽設置に関する誓約書

私は、このたび浄化槽を設置するに当たり、次のことを厳守し浄化槽による問題を起こさないようにすることを誓約します。

なお、本浄化槽に対する苦情等が生じたときは、設置者が責任をもって対処し、行政機関の指導に従います。

- (1) 浄化槽法第10条の2第1項の規定により、使用開始後30日以内に使用開始報告をします。
- (2) 環境省関係浄化槽法施行規則第2条から第7条までの規定に従って、保守点検及び清掃を行います。
- (3) 浄化槽法第7条及び第11条の水質に関する検査（法定検査）を受検します。
- (4) 当該浄化槽の所有者、占有者等が変更となった場合には、変更後の所有者、占有者等に本誓約事項に関する義務を承継するものとします。
- (5) (3)における検査等円滑な浄化槽の設置を推進するため、安芸市長が指定検査機関である「一般財団法人 高知県環境検査センター」及び市長へ当該届出に関する事項を通知することに同意します。

年 月 日

設置者

住 所

氏 名

様

第4号様式（建築基準法に基づく手続の場合）

浄化槽変更に関する概要書 設置者の〒 年 月 日 住所 様 (フリガナ) 氏 名 (法人等にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 () -										事前指導欄		受付欄		建築主事又は指定 確認検査機関		安芸市		-	
1 設置場所の地名地番		第 号		年 月 日		延床面積		m ²		用途		面積(m ²)		用途		面積(m ²)		処理対象人員	
2 建築確認番号、年月日		主要用途		型式		□ その他 ()				人員		算定		人員		算定		人員	
3 建築物の主要用途及び延床面積		変更の内容及び理由		□ 型式		□ その他 ()				人員		算定		人員		算定		人員	
4 変更の内容及び理由		□ 国土交通大臣型式認定浄化槽		名称及び型式		認定番号				人員		算定		人員		算定		人員	
5 浄化槽の種類		□ その他		□ し尿及び雑排水		□ その他		7 処理対象人員		人									
6 処理の対象		イ 日平均汚水量 () 人槽		mg/L		ハ BODの除去率 %													
8 処理能力		□ 側溝		□ 水路		□ 河川		□ 湖沼		10 放流		□ 有		□ 無					
9 放流先又は放流方法		□ 海域		□ 地下浸透		□ その他 ()				ボンプ									
11 予定工事業者		名称		()		印													
12 着工予定年月日		年 月 日		13 使用開始予定年月日		年 月 日													
14 特記事項		補助金申請予定		□ 有		□ 無		使用予定人員		人									
15 浄化槽設置前の建築物の状況		□ ①新規宅地への新築		□ ②既存宅地(更地)への新築		□ ③既存建築物の増改築		□ ④既存建築物の排水設備の改造											
16 既存建築物のし尿処理状況 (15で③、④の場合)		□ し尿汲み取り		□ 単独処理浄化槽		□ 合併処理浄化槽		□ 便所なし											

(注 意)

- ① この様式は第1号様式の届け出を行った浄化槽の構造又は規模を変更する場合には提出してください。
② 4欄、5欄、6欄、9欄、10欄、14欄、15欄及び16欄は該当事項をチェックすること。
③ 14欄の使用予定人数は、用途が住宅の場合に記入してください。

(提出書類)

- ① 浄化槽変更に関する概要書 安芸市1部 特定行政庁2部 ② 浄化槽法定検査申込書 1部
③ 浄化槽の構造図 (認定浄化槽は認定証の写しを、認定外浄化槽は処理工程図及び仕様書を添えたもの) 2部
④ 建築物の概要図 (処理対象人員算定に係る延べ面積部分を明示し、面積算定式を記入すること) 2部

17 設置場所見取図 (主要道路、町名、目標等明示のこと)

N
4

第5号様式（浄化槽法に基づく手続の場合）

浄化槽変更届出書										設置者の〒		年		月		日	
様										住所							
										(フリガナ)							
										氏名							
										(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)							
										電話番号		()		-			
浄化槽を設置したいので、浄化槽法第5条第1項の規定により次のとおり届け出ます。																	
1 設置場所の地名地番																	
2 設置届出年月日										年		月		日			
3 建築物の主要用途及び延床面積										主要用途		延床面積		m ²			
4 変更の内容及び理由										☐ 型式		☐ その他 ()					
5 浄化槽の種類										☐ 国土交通大臣型式認定浄化槽		名称及び型式					
										☐ その他		認定番号					
6 処理の対象										☐ し尿及び雑排水		☐ その他		7 処理対象人員		人	
8 処理能力										イ 日平均汚水量		() 人槽		m ³ /日			
										ロ 放流水のBOD		mg/L		ハ 800の除去率		%	
9 放流先又は放流方法										☐ 側溝		☐ 水路		☐ 河川		☐ 湖沼	
										☐ 海域		☐ 地下浸透		☐ その他 ()		10 放流ボンプ	
11 予定工事業者										名称				印			
										登録番号		()		-			
										電話番号							
										浄化槽設備士名							
										免状交付番号							
12 着工予定年月日										年		月		日		13 使用開始予定年月日	
14 特記事項										補助金申請予定		☐ 有・ ☐ 無		使用予定人員		人	
15 浄化槽設置前の建築物の状況										☐ ①新規宅地への新築		☐ ②既存宅地(更地)への新築					
16 既存建築物のし尿処理状況										☐ ③既存建築物の建替え又は増改築		☐ ④既存建築物の排水設備の改造					
(15で③、④の場合)										☐ し尿汲み取り		☐ 単独処理浄化槽					
										☐ 合併処理浄化槽		☐ 便所なし					

事前指導欄	受付欄		特定行政庁	安芸市	-	
人処理対象	用途	面積(m ²)	処理対象人員	用途	面積(m ²)	処理対象人員
員算定						
17 住宅のし尿浄化槽処理対象人員算定基準のただし書適用申請					☐ 有・ ☐ 無	
18 設置場所見取図(方位、主要道路、町名、目標等明示のこと)						

(注 意)

① この様式は既設の浄化槽又は浄化槽法に基づく設置届出をした浄化槽の構造又は規模を変更する場合に提出してください。

② 4欄、5欄、6欄、9欄、10欄、14欄、15欄、16欄及び17欄は該当事項をチェックすること。

③ 14欄の使用予定人数は、用途が住宅の場合に記入してください。

(提出書類)

① 浄化槽変更届出書 市長2部 特定行政庁1部 福祉保健所長 1部

② 浄化槽法定検査申込書 1部

③ 浄化槽の構造図(認定浄化槽は認定証の写しを、認定外浄化槽は処理工程図及び仕様を添えたもの) 市長2部 特定行政庁1部

④ 建築物の概要図(処理対象人員算定に係る延べ面積部分を明示し、面積算定式を記入すること) 市長2部 特定行政庁1部

浄化槽カード				立入検査その他による指導事項		
使用開始報告書		年 月 日		実施年月日	指 示 事 項	実 施 者
変更届	届出事項	年 月 日				
	〃	年 月 日				
敷地内配置図（設置位置、接道、排水経路、放流先、配管径、勾配及び延長を明示のこと）						
N 4						

浄化槽使用開始報告書

年 月 日

安芸市長

様

〒

浄化槽管理者

住 所

氏 名

(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

浄化槽の使用を開始したので、浄化槽法第10条の2第1項の規定により、次のとおり報告します。

1 浄化槽の種類	(名称及び型式)	(人槽) 人槽
		(実使用人員) 人 住宅のみ記入
2 設置場所		
3 設置の届出年月日	年 月 日	
4 使用開始年月日	年 月 日	
5 設置者氏名又は 確認申請者氏名		
6 保守点検業者		
7 技術管理者の氏名 (501人槽以上の浄化槽に限る。)		
※事務処理欄		

- (注意) 1 浄化槽管理者とは、当該浄化槽の所有者、占有者その他の者で当該浄化槽の管理について権原を有するものです。
- 2 実使用人員は、建築物の用途が住宅の場合にのみ記入してください。
- 3 501人槽以上の規模の浄化槽管理者は、当該浄化槽の保守点検及び清掃に関する技術上の業務を担当させるため、環境省令で定める資格を有する「技術管理者」を置かなければなりません(浄化槽法第10条第2項)。
- 4 ※欄には、記載しないでください。

技術管理者変更報告書

年 月 日

安芸市長 様

浄化槽管理者 住 所
氏 名
(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

浄化槽の技術管理者を変更したので、浄化槽法第10条の2第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 設 置 場 所	(建築物名称：)
2 変更後の技術管理者の氏名	
3 変 更 年 月 日	年 月 日
4 浄 化 槽 の 種 類	人槽

- (注意) 1 浄化槽管理者とは、当該浄化槽の所有者、占有者その他の者で当該浄化槽の管理について権原を有するものです。
- 2 50人槽以上の規模の浄化槽管理者は、当該浄化槽の保守点検及び清掃に関する技術上の業務を担当させるため、環境省令で定める資格を有する「技術管理者」を置かなければなりません(浄化槽法第10条第2項)。
- 3 技術管理者の資格を証する書類を添付してください。

浄化槽管理者変更報告書

年 月 日

安芸市長 様

〒
 浄化槽管理者 住 所
 氏 名
 (法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号

浄化槽管理者を変更したので、浄化槽法第10条の2第3項の規定により、次のとおり報告します。

1 設 置 場 所		
2 変更前の浄化槽管理者の氏名 (法人等にあつては、 名称及び代表者名)		
3 変 更 年 月 日	年 月 日	
4 浄 化 槽 の 種 類	(名称及び型式)	(人槽) 人槽
5 設 置 の 届 出 年 月 日		

(注意) 浄化槽管理者とは、当該浄化槽の所有者、占有者その他の者で当該浄化槽の管理について権原を有するものです。

浄化槽使用休止届出書

年 月 日

安芸市長 様

届出者

〒

住所

氏名

（法人等にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号

浄化槽の使用の休止に当たって当該浄化槽の清掃をしたので、浄化槽法第11条の2第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

1 設置場所の地名地番	
2 処 理 の 対 象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水
3 清 掃 の 年 月 日	年 月 日
4 休 止 の 予 定 年 月 日	年 月 日
5 休 止 の 理 由	
6 再 開 の 予 定 年 月 日	年 月 日
7 消 毒 剤 の 撤 去	撤去の実施年月日 年 月 日
	撤去を実施した者の氏名又は名称
※事務処理欄	
（注意） 1 ※欄には、記載しないこと。 2 2欄は、該当する事項を○で囲むこと。 3 4欄は、電気又は水道の使用をやめる予定の年月日を踏まえて記載すること。	

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

使用を休止する浄化槽についてわかる範囲で記入してください。

浄 化 槽 の 種 類	(名称及び型式)	(人槽)
		人槽
設 置 の 届 出 年 月 日	年 月 日	

浄化槽使用再開届出書	
年 月 日	
安芸市長 様	
届出者 〒 住所 氏名 (法人等にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号	
浄化槽の使用を再開したので、浄化槽法第11条の2第2項の規定により、次のとおり届け出ます。	
1 設置場所の地名地番	
2 処 理 の 対 象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水
3 使用再開年月日	年 月 日
4 再 開 の 理 由	
※事務処理欄	
(注意) 1 ※欄には、記載しないこと。 2 2欄は、該当する事項を○で囲むこと。	

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

使用を再開する浄化槽についてわかる範囲で記入してください。

浄 化 槽 の 種 類	(名称及び型式)	(人槽) 人槽
設 置 の 届 出 年 月 日	年 月 日	

浄化槽使用廃止届出書

年 月 日

安芸市長 様

届出者

〒

住所

氏名

（法人等にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号

浄化槽の使用を廃止したので、浄化槽法第11条の3の規定により、次のとおり届け出ます。

1 設置場所の地名地番	
2 使用廃止の年月日	年 月 日
3 処 理 の 対 象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水
4 廃 止 の 理 由	
※事務処理欄	
（注意） 1 ※欄には、記載しないこと。 2 3 欄は、該当する事項を○で囲むこと。	

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

使用を廃止する浄化槽についてわかる範囲で記入してください。

浄 化 槽 の 種 類	(名称及び型式)	(人槽)
		人槽
設 置 の 届 出 年 月 日	年 月 日	

[illegible]

浄化槽保守点検受託報告書

年 月 日

安芸市長 様

浄化槽保守点検業者

〒
住 所
氏 名

(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)
登録番号 高知県知事 第 号
電話番号

安芸市浄化槽指導要綱第9条の規定により、 年度分を次のとおり報告します。

設 置 場 所	浄 化 槽 管理者名	処理対象人員	処理方式	清掃業者名

(注意) 設置場所は地名地番まで記入してください。

浄化槽清掃受託報告書

年 月 日

安芸市長 様

浄化槽清掃業者 氏 名
 住 所
 干
 (法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)
 許可番号
 電話番号

安芸市浄化槽指導要綱第 9 条の規定により、 年度分を次のとおり報告します。

清 掃 日	設 置 場 所	浄 化 槽 管理者名	処理対象 人 員	処理方式	抜 取 汚泥量	保守点検 業者名

(注意) 設置場所は地名地番まで記入してください。

浄化槽届出事項変更届

年 月 日

安芸市長 様

〒

設置者 住 所

氏 名

(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

届出事項に変更が生じたので、安芸市浄化槽指導要綱第6条第3号の規定により、次のとおり届け出ます。

設 置 場 所		
確 認 申 請 又 は 浄化槽設置届出年月日	年 月 日	
変 更 事 項	(変 更 前)	(変 更 後)
備 考		

放流水の地下浸透処理に係る浄化槽工事完了報告書

年 月 日

安芸市長 様

〒

浄化槽設置者 住 所

氏 名

(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

浄化槽の工事が完了したので、安芸市浄化槽指導要綱第5条第4号の規定により、次のとおり報告します。

設 置 場 所	
工 事 完 了 日	年 月 日
浄 化 槽 等 工 事 業 者	事業所名 電 話

(添付書類)

① 土壌浸透装置等の施工状況等※が確認できる工事写真 (カラー)

※ 土壌浸透装置等の各部分の大きさ、使用材料、仕様、構造等の性能上必要な部分の施工状況

② 既製品を使用する場合は、土壌浸透装置の処理能力等が確認できる仕様書等

設置者氏名：
設置場所：

書類

		確認事項	チェック欄
			設置者
1	概要書（設置届）	概要書（1号様式） 設置届（2号様式） ※設置場所見取図は、主要道路、町名等が記入され、設置場所が特定できる。	☐
2	浄化槽設置に関する誓約書	-	☐
3	配管図	-	☐
4	法定検査申込書（3部複写式）	-	☐
5	認定書	浄化槽メーカー及び型式：	☐
6	型式適合認定書	-	☐
7	認定シート（別添仕様書及び図面）	放流ポンプを設置する場合は、放流ポンプの仕様書・図面等が添付されている。	☐
8	建築物の概要図（平面図）	処理対象人員算定に係る延床面積が明示されている（寸法・面積計算式含む）。	☐
		敷地の全体図が記入され、間取りが記入されている。	☐
		敷地（道路）境界が書かれている。	☐
その他			
1	工事業者	名称： 登録番号：	☐
2	ただし書適用申請書 ただし書適用に関する誓約書 住民票の写し	JIS基準ただし書適用の場合(2号様式のみ)	☐
3	事前協議確認書の写し	地下浸透の場合	☐
4	人槽算定（住宅以外）	事業場は算定書類で確認	☐

配管図詳細

	確認事項	チェック欄 設置者
1	配管の管径、勾配、延長を記入している。 (外回り配管φ100以上 勾配1/100以上)	☐
2	枝管の管径を記入している。	☐
3	マス及び器具にトラップの有無を図示している。	☐
4	配管の起点、屈曲点、合流点及び管径の120倍の延長以内にマスが配置されている。	☐
5	浄化槽への導入側のマスはすべてインバートマスである。	☐
6	浄化槽の前・後1メートル以内にマス（浄化槽との接続を確認するためのもの）が配置されている（※放流ポンプを設置する場合、浄化槽後ろのマスは不要）。	☐
7	露出配管の場合は、耐久性のあるVP管である（通常の埋設管はVU管）。	☐
8	屋外水回り施設については、「雨水混入なし」、「屋根あり」等記入されている。	☐
9	浄化槽に流入できない特殊な排水がつながっていない。	☐
10	排水経路未接合はない。	☐
11	放流先は記入されている。（放流先： ）	☐
12	接続器具の名称（トイレ、風呂、台所など）は記入されている。	☐

備考

第 15 号様式

住宅のし尿浄化槽処理対象人員算定基準のただし書適用申請書

年 月 日

様

〒
設置者 住 所
氏 名
電話番号

私の住宅については使用状況が次のとおりであり、し尿浄化槽の処理対象人員が「建築物の用途別によるし尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JIS A3302-2000）」の建築物用途別処理対象人員算定基準の表による算定では明らかに実情に添わないため、同基準ただし書の適用を申請します。

1	設 置 場 所			
2	住宅の規模 (延べ床面積)	住宅部分	㎡	
		その他の用途部分	㎡	
3	従前に設置している 排水処理施設	単独処理浄化槽 ・ 汲み取り槽 ・ その他 ()		
4	居住人員及び 居住者名	実居住人員	人	
		当該住宅に居住 する者	氏名	続柄
5	添付書類	1 誓約書（第 16 号様式） 2 住民票の写し		

住宅のし尿浄化槽処理対象人員算定基準のただし書適用に関する
誓 約 書

年 月 日

様

設置者 住 所
氏 名
電話番号

今般、安芸市_____において浄化槽を設置するに当たり、「建築物の用途別による屎尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JIS A3302-2000）」のただし書の適用をお願いしているところです。

この適用を受け、処理対象人員が5人の浄化槽を設置した場合、将来、諸般の事情の変化等によつては、浄化槽を自らの責任において埋め替える必要が生じる場合があることも十分理解したうえで、下記記載事項及び関係図書記載事項に相違ないことを誓約します。

記

- 1 浄化槽法に基づく浄化槽の定期検査、保守点検及び清掃の実施は、浄化槽を設置する者の義務であり、同法の規定を遵守することにより、生活環境を保全します。
- 2 定期検査又は行政庁が行う検査の結果が「不適正」と判定された場合は、浄化槽の埋め替えを行うなど、行政庁の指導に従い、責任を持って速やかに改善措置を講じます。
- 3 その他、行政庁が必要と認めて行う指導を受けた場合も、責任を持って速やかに改善措置を講じます。
- 4 浄化槽管理者（浄化槽設置者に同じ。）を変更する場合は、変更後の浄化槽管理者に対し、責任を持って上記事項を承継します。

浄化槽放流水地下浸透事前協議書

年 月 日

安芸市長 様

設置者 住 所
氏 名
(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

浄化槽の放流水を地下浸透したいので、安芸市浄化槽指導要綱第 30 条の規定により、次のとおり協議します。

設 置 場 所	
工事予定期間	着工 年 月 日 竣工 年 月 日
浄化槽等工事 予定業者	事業所名 電 話
添 付 書 類	(1) 設置場所の位置図 (別添) (2) 設置場所付近の平面図 (別添) (3) 設置予定地等調査報告書 (第 18 号様式) (別添) (4) 設置場所付近の状況が分かるカラー写真 (別添) (5) 浄化槽の規模、構造及び性能を証明する書面 (別添) (6) 浄化槽、土壤浸透装置又は浸透設備の設置場所を示す平面図 (別添) (7) 土壤浸透装置又は浸透設備の設置地点の土質が確認できる資料 (ボーリング調査等の結果が分かるもの) (別添) (8) 浸透土壤の透水試験 (定水位法) の結果が分かる書類 (別添) (9) 土壤浸透装置又は浸透設備の全体平面図 (別添) (10) 土壤浸透装置又は浸透設備の構造図 (別添) (11) 土壤浸透装置又は浸透設備の浸透能力計算書 (12) 土壤浸透装置又は浸透設備等維持管理に関する誓約書 (第 19 号様式) (別添)

設置予定地等調査報告書

年 月 日

安芸市長 様

設置者 住 所

氏 名

(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

浄化槽の放流水を地下浸透するに当たり、地下浸透を予定している土地について調査した結果は、次のとおりであり、安芸市浄化槽指導要綱第 28 条に定める地下浸透可能な土地の条件を全て満たしていることを報告します。

なお、本申請日以降に当該条件が満たされない状況が発見された場合には、自己の責任をもって、浄化槽放流水の地下浸透の中止等の措置を行います。

調 査 項 目	調 査 結 果
浄化槽の設置場所付近に適当な放流先がない	
盛土されていない又は盛土後 1 年以上経過している	
過去に地すべり等崩壊したことがない	
土地の傾斜は 16 度以下で、地滑り等の災害の生じる危険がない	
水平距離の半径 30m 以内に飲用井戸等の水源がない (調査結果(別表)と住宅地図に半径 30m の円を描き図示したものを添付)	井 戸 有 ・ 無 飲用井戸等 有 ・ 無
地下水位は、年間平均で地表面下約 2 m 以深にある	
土壌浸透装置又は浸透設備の底面下約 2 m の土壌は適度な透水性を持った土質であり、放流水が地下の水脈に短絡する土質でない	
土壌の浸透速度は毎分 0.042～2.4cm である	
日照、通風が良好であり、雨水等が流入するおそれがない	
人、車等の通行等により、踏み固められることがない	
隣地境界及び建築物までの距離は、土壌浸透装置又は浸透設備の両端からそれぞれ 1.5m 以上確保できる	

別 表

浄化槽放流水地下浸透関係飲用井戸等調査結果

1 住宅地図等 別紙

2 飲用井戸等 次のとおり

番号	調査対象住宅氏名	所 在 地	井戸の有無	飲用井戸の有無

(注意) 1 浄化槽の放流水を地下浸透するに当たり、地下浸透を予定している地点から、水平距離 30m 以内の飲用井戸等の水源について確認してください。

2 この調査以降に飲用井戸等の使用が確認された場合には、自己の責任をもって浄化槽放流水の地下浸透の中止等適切な措置を行ってください。

土壌浸透装置等維持管理に関する誓約書

年 月 日

安芸市長 様

設置者 住 所

氏 名

(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

私は、浄化槽の放流水を地下浸透するに当たり、下記事項の管理等を徹底するとともに、維持管理に起因して付近に保健衛生上の支障が生じた場合には、速やかに改善等の対応を行うことを誓約します。

記

- 1 浄化槽及び地下浸透に係る装置、設備等についての日常的な使用方法是、十分理解し、遵守します。
- 2 浄化槽等の維持管理は、浄化槽法に基づく保守点検、清掃及び法定検査を行います。
- 3 土壌浸透装置若しくは浸透設備の目詰まり等により浸透能力が低下した場合又は浄化槽の放流水が地表等に浸出した場合は、土壌浸透装置又は浸透設備の清掃、砂利、砂等の交換その他必要な措置を講じます。
- 4 下水道へ接続することが可能になった場合は、速やかに浄化槽を廃止し下水道に接続します。また、排水路の整備により、排水の放流先が確保された場合は、速やかに土壌浸透装置等を廃止し、排水路等に放流します。
- 5 本物件の維持管理上の地位に変動があった場合には、これを承継する者に対し、本誓約に係る義務についても承継させます。

地下浸透事前協議確認書

住 所

氏 名

年 月 日付けて申請のあった浄化槽放流水地下浸透事前協議書について安芸市浄化槽放流水の地下浸透に関する指導基準に基づき審査した結果、同基準に適合することが認められたので、下記事項の遵守を条件として、本確認書を交付します。

年 月 日

安芸市長

印

記

- 1 安芸市浄化槽放流水の地下浸透に関する指導基準を遵守し、浄化槽及び地下浸透に係る装置、設備等についての日常的な使用方法については、十分理解し維持管理に努めること。
- 2 浄化槽等の維持管理は、浄化槽法に基づく保守点検、清掃及び法定検査を行うこと。
- 3 土壌浸透装置若しくは浸透設備の目詰まり等により浸透能力が低下した場合又は浄化槽の放流水が地表等に浸出した場合は、土壌浸透装置又は浸透設備の清掃、砂利、砂等の交換その他必要な措置を講じること。
- 4 下水道へ接続することが可能になった場合は、速やかに浄化槽を廃止し下水道に接続すること。また、排水路の整備により、排水の放流先が確保された場合は、速やかに土壌浸透装置等を廃止し、排水路等に放流すること。

浄化槽の設置場所	
浸 透 の 場 所	
浄 化 槽 型 式	

地下浸透事前協議通知書

住 所

氏 名

年 月 日付けで申請のあった浄化槽放流水地下浸透事前協議書について安芸市
浄化槽放流水の地下浸透に関する指導基準に基づき審査した結果、地下浸透することは適さないと
判断します。

年 月 日

安芸市長

